

園児とイモ掘り楽しむ

滑川 滑川市上小泉の就労継続支援A型・B型事業所「あすなろ倶楽部（くらぶ）」を利用する知的障害者が23日、同市中新の畑で保育園児とサツマイモの収穫を楽しんだ一写真。

同倶楽部は農業を通じて利用者の自立を促し、社会との結び付きを深めようと取り組む。地元の農事組合法人のほ場を借り、4月から同市の



農業、藤井宗一さんの指導で約20種類の野菜を育てている。

サツマイモは6月初旬に苗を植え、手入れしてきた。利用者4人と北村憲幸施設長、藤井さんらが、滑川中央保育園（高倉美奈子園長）の年長児11人を招いて一緒に収穫。園児は歓声を上げ、大きく育ったイモを掘り出した。

収穫したイモの一部は園児が持ち帰った。残りは同市の学校給食に使ってもらう。